

お詫び

『2025 大学入学共通テスト実戦問題集数学 I・A』について

ここにお詫びいたします

別冊(解答解説編) p.50 第3回 第2問[2](3) 解答 **ツ** の解説

「2本の直線で区切られた下図の領域のうち I に点が追加されるため、相関係数は増加する」に関して、一般には領域 I にデータが加わることで必ずしも相関係数が増加するとは限らず、こちらの問題・解説が不十分でした。

※たとえば、(0, 0), (1, 1), (2, 2) という散布図の相関係数は3点が直線上にあるため 1 ですが、これに(100, 200) というデータを加えると相関係数は 1 未満になり、領域としては(I)の点を追加したのに相関係数は減少します。

お詫びいたします。

なお正解は④のままとなります。

訂正箇所	本冊(問題編) p.91 3行目 第4回 第2問[2](4) 別冊(解答解説編) p.63 第4回 第2問[2](4) 2行目
誤	北海道を除いた, 人口密度とコンビニ数の散布図の中で最も適切である……
正	北海道を除いた, 人口密度とコンビニ数の散布図の中で最も適切である……

※「北海道を除いた」を削除

※正解・解説に修正はありません